



SHALOM-NETWORK



発行：NPO 法人シャローム事務局

〒960-1241 福島県福島市松川町字東原 17-3
TEL / FAX 024-567-5322

Web <http://www.nposhalom.net>
Email info@nposhalom.net

発行責任者：大竹静子

「ひまわり感謝祭 2018」開催概要

今年も準備進行中！
十二月八日(土)開催

「ひまわり感謝祭二〇一八」の準備が進められています。今年の内容について一足お先にお伝えします。十二月八日(土)、昨年と同じに福島市のA・O・Z(アオウゼ)で行われます。ぜひ予定に入れておいていただきたいと思ひます。

「ひまわり感謝祭」は、第二十二回「共に生きる仲間たちのコンサート」と第八回「ひまわり感謝祭」という大きなイベントの総称となっています。それぞれの概要を紹介いたします。

①第二十二回「共に生きる仲間たちのコンサート」

シャロームの活動の原点でもある「障がいを持つ人も持たない人も共に生きる社会」を目指す活動から生まれたコンサートで、障がいがある人・ない人が一緒になって作る全員主役のコンサートです。年一回開催で二十二年間続いている長寿イベントです。毎年さまざまなゲストと障がい者やボランティアの学生さんがステージを作り上げていきます。障がい者の詩に曲を

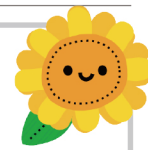
付けたオリジナル曲の発表、「ひまわりプロジェクト」の支援ソングのお披露目等も予定されています。これからの打合せの中で詳細は決まっています。楽しみにしててください。

②第八回「ひまわり感謝祭」

震災の年から始まった「ひまわり感謝祭」。福島支援のシンボルとなった「ひまわり」にちなんで、全国の福島を支援して下さる皆さんに感謝しつつ、福島の現状を伝える意味を込めて始めたイベントが「ひまわり感謝祭」です。「ひまわりプロジェクト」の一年間の活動を総括するイベントとなっています。

—春に福島から全国の支援者にひまわりの種を送り、各地で収穫した種が福島に帰ってくる。この種からひまわり油「みんなの手」が生まれる。この過程で、福島と全国の支援者を繋ぎ、障がい者施設の仕事を作り、栽培協力者のみなさんに高品質の「みんなの手」を供給する。交流を深めたみなさんのもとに福島の子ども

たちが「ひまわり子供大使」が訪れ福島の今を伝える。—この「ひまわりプロジェクト」の活動の記録が「ひまわり感謝祭」の中に凝縮されています。



【ひまわり感謝祭の催し】

- ・「ひまわりプロジェクト」栽培協力者活動報告・写真展
- ・「子供ひまわり大使」報告写真展
- ・ひまわり栽培講座&ひまわりなんでも相談会
- ・子供ひまわり大使派遣事業報告会
- ・ひまわり油「みんなの手」等展示即売会

その他にも、協力し合う県内外の市民活動団体・NPO・障がい者施設等の活動紹介や展示即売会等、見るもの楽しむものがいっぱいあります。みなさんの参加をお待ちしております。(T・O)

お問い合わせは
NPO法人シャローム
ひまわり感謝祭実行委員会
まで

Tel 070-5474-4166

Fax 024-563-1680

Mail info@nposhalom.net

秋のメモ帳

秋の彼岸を過ぎると日に日に日が短くなっていく。五時半を過ぎてまだまだ太陽が顔を見せない。太陽の日の差しとも小鳥たちの声が聞こえてくる。三十五度を超す猛暑の日々が懐かしく感じられる。ストーブが恋しい季節、たわわに実った稲穂もいつの間にか刈り取られ、稲株だけが残された田んぼ、収穫の歓びとともに哀愁を誘う。

ひまわりの種が福島に帰ってくる。春に全国に旅立った子どもたちが、多くの仲間を連れて帰ってきたようである。会ったこともない人たちが、福島のために、一年間かけて丹精込めて育てている。有難いことである。

ひまわり感謝祭に参加する人たちが、初対面の人たちも多いが、なぜか初めてとは思えない。ひまわりを通して、仲間意識をどこかで感じているのかもしれない。ひまわりが繋ぐ人々の思いが優しさの連鎖を生み、新たな人間関係を育んでいく。ひまわりは、秋の実りとともに、人々の心も豊かにし、新たな年を用意する。

(T・O)

ひまわりプロジェクト 2018

全国から種がぞくぞく 届いています

●十月のひまわりプロジェクト 栽培報告

本年度も、初参加の栽培協力者の皆様を含め、個人・団体の多くの方々にご協力頂きました。「春りん蔵」を栽培して頂いた種が、続々と私どもの福祉施設に届いております。

今年は梅雨明け最後の西日本集中豪雨・北海道豪雨・岐阜県では長期に渡る豪雨・北海道での大地震、台風の影響による被害は、私共以上に、皆様方も大変ご苦労された一年であったと推察いたします。その中でも今年懸命に育てて頂いた「春りん蔵」の種が福島に戻ってきております。その一部の方々ですがご紹介させて頂きます。



京都府京都市上京区	M・D様
神奈川県横浜市神奈川区	K・Y様
京都府京都市山科区	T・I様
兵庫県芦屋市	K・K様
神奈川県鎌倉市	未来運福プロジェクト様
千葉県長生郡	R・T様
埼玉県上尾市	T・I様
熊本県合志市	サンシャインパークス様
奈良県奈良市	T・I様
大阪府貝塚市	T・I様
神奈川県藤沢市	M中学校様
神奈川県鎌倉市	S幼稚園様
愛知県春日井市	A・H様
福岡県久留米市	R・F様
鹿児島県阿久根市	H団体様
新潟県柏崎市	K教会様
神奈川県鎌倉市	T・K様
和歌山県田辺市	A・K様
茨城県守谷市	Y・W様
神奈川県茅ヶ崎市	D・A様
栃木県那須郡那須町	K・I様
東京都豊島区	北東京市生活クラブ様
千葉県佐倉市	K・I様
福岡県福岡市東区	グリーンコン
生活協同組合くおか様	
岐阜県可児市	M・K様
埼玉県新座市	新座ひまわりプロジェクト様
東京都八王子市	K・K様
京都府木津川市	Y・T様
神奈川県横須賀市	K・M様
岐阜県大垣市	M・O様
岡山県総社市	M・N様
神奈川県足柄上郡	M小学校様
長崎県西松浦郡	T幼稚園様
神奈川県鎌倉市	I小学校様
東京都八王子市	N・H様
東京都小平市	J・A様

宮城県石巻市 共生地域創造財団様
二〇一八年十月十六日現在 (一部掲載)



本当にありがとうございました。感謝申し上げます。栽培して送り返して頂いた「春りん蔵」のひまわりの種は、大事にとつみがけさせて頂き、ひまわり油にさせて頂きます。

また、日本生命高知支社様から私共にお届け頂いたひまわりの種を代表の大竹静子さんが受け取らせて頂いた写真を掲載いたします。

次に、送り返して頂いたひまわりの種に同封されていたお手紙を一部紹介させて頂きます。



「シャロームの皆さん、こんにちは。春にいただいたひまわりの種の収穫が進み、あちらこちらから集まって来ました。直接、そちらに送ってくださっている仲間もたくさんいるのですが、私のところに集まってきたものをお届けいたします。今年は梅雨が短かったせいか、大きく育つ前に花がついてしまっ、大きな花にならなかったところが多い様です。よろしくお願いたします。」 (神奈川県 K・M様)



▲日本生命高知支社様、ご協力をありがとうございました。全国の皆様から寄せられた種は大切に使用させていただきます。

「前略 お世話になっております。今年も地域の皆様方のご協力ひまわりの種を収穫できました。素人ばかりで、よい実ではございませんが、少しでもお役にたてただければとの思いのこもった種子です。よろしくお願いたします。」 (神奈川県 T・K様)

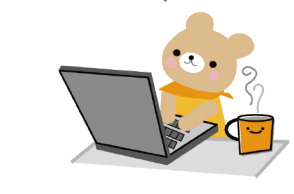
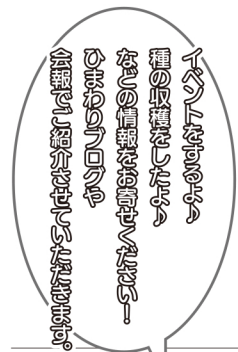
「今年は、雨が少なく頑張つて枯らさない様に、水をあげてしましたが、種の太りが悪く小さい種で申し訳ありません。花を見て、多くの方が笑顔になりました。種が少しでもお役に立てれば幸いです。」 (福岡県 K・G・C様)

「大型台風二十四号が近づいて被害がないことを祈る思いです。皆様には、お元気に活動の事と存じます。第三箱目のひまわりの種をお届けいたします。少しでもお役に立てますようお願いいたします。」 (神奈川県 K・M様)



たくさんのお手紙ありがとうございました。一部ですが掲載させて頂きました。

また、今年栽培して頂いた種を、これからお送り頂ける皆様方は下記「ベーシック憩」までご送付ください。よろしくお願いたします。」 (A・K)



ひまわりプロジェクトブログ
「ひまわりプロジェクト2018」

URL

<http://shalom-net.jp/himawari/>
～ベーシック憩のなかまたちが発信中～

種の送り先は
こちらです！

〒960-8141
福島市渡利鳥谷下町67-1
ベーシック憩宛
Tel 024-529-6901
よろしくお願いたします。



教養講座 地元学を考える

第百七十七回「地元学を考える」
(二〇一八年九月十五日開催)

「ひまわり油でハンド
マッサージーアロマで
リラククスー」

講師
藤田 由香さん

第百七十七回地元学に参加して、講師の藤田由香さんからひまわり油を使ったハンドマッサージの仕方を教わりました。今回の地元学は藤田さんとその娘さんの二人がハンドマッサージの講師でしたが、藤田さんの娘さんは知的障がい者施設の教職員なのだそうです。

今回藤田さんに教わった事は、マッサージオイルに使う香油は天然物の香油を選んだ方が良いとの事でした。比較的の手に入りやすい、百円ショップなどで売られている石油製品の入った香油ではリラククス効果が無く、むしろ体に良くないのだそうです。

そして香料にも色々な種類があり、その中から今の自分に合った香りを選ぶ時

は自分にとつて違和感の無い香りが良く、ただ自分が好きな香りを選ぶべ良いという訳ではないそうです。

ちなみに、手のひらにも足の裏のように体のツボが存在しており、痛みを感じる場所は自分にとつて体の悪い部分で、その手のツボを刺激する事によって体のツライ症状を解する事が出来るんだそうです。

次にマッサージオイルのベースとして使われたひまわり油「みんなの手」はひまわりプロジェクトの方達が作った物で、その製法にも大きなこだわりがある事も今回の地元学で教えてもらいました。

ひまわり油のパンフレットを作ってくれた石井さんの話によると、一般的に売られているひまわり油は溶剤を使って抽出する方法が多く、さらに高温で処理してしまふため、結果的に栄養成分は殆ど無くなってしまうそうです。

そして今現在、ひまわりの種はスーパーフードとして世界的に注目されています。そんなひまわりの種で昔ながらの压榨製法で作られた純度一〇〇%のひまわり油が、

ひまわりプロジェクトの方達が作った「みんなの手」なのだそうです。

1kgのひまわりの種から採れる油の量はわずか二五〇gであり、昔ながらの製法にこだわって作られた物なのでそれ相応の値が付きます。手軽に購入し難い製品ですが、そんなひまわり油は料理はもちろん美容や健康食品として使う事が出来、添加物が入っていないため、赤ちゃんと高齢の方まで安心して使う事が出来るのだそうです。

今回の地元学は実習がメインでしたが、自分の知らない話や話を聞き、それを体験して、とても有意義な時間を過ごす事が出来て良かったです。(大宮 茜)

第百七十七回の感想は「まちなか夢工房」利用者さんの大宮さんに寄稿していただきました。ありがとうございます。



HEALTHY AND PURE SUNFLOWER OIL

第4弾 飯館村あづまるネット

通い愛集い愛 分ち愛任え愛 ふれ愛

みんなを食べて、笑って、歌って楽しくすっべ



福島学院大学の生徒たちがアンケート調査を行います。ご協力をお願いします。

2018年
11月11日(日)
午前10時～午後4時

場所：飯館村交流センターふれ愛館

SMILE
えがおのお届け

ゲスト 盛りだくさん!

主催 特定非営利活動法人シャローム
共催 いいたてパソコンクラブ
協力 いいたて農業ふれあいの会・飯館料理研究会・南相馬飯館クッキング倶楽部
飯館ゆつくりの会・飯館フレンド会・きつさきの会・まつぼっくり

後援 福島県 飯館村 飯館村社会福祉協議会 福島県民会 福島県発祥館 毎日新聞福島総局 毎日新聞福島支局 読売新聞福島支局 福島テレビ放送局 NITV福島放送局 福島テレビ 福島中央テレビ 福島放送 テレビエフー福島 シンク情報 ふくしまFM FMがコ 飯館村小学校PTA

いいってパソコンクラブ 検索

宇宙人と日本人

〈講師〉三神 たけるさん
(学研パブリッシング『ムー』編集長)
(日時) 2018年11月17日(土)
13:30~15:00
(場所) まちなか夢工房 2階
(参加費) 500円

〈講演内容〉

アメリカが隠すUFOの秘密を暴露！聖書に記された地球外知的生命体！彼らはいずれ帰ってくる。編集長の三神さんはこのように語られました。宇宙人？UFO？地球外生物？聖書にも記された地球外知的生命体？・・・想像を膨らませお聞きしましょう。

〈講師紹介〉

1968年、青森県生まれ。筑波大学自然学類卒業。1991年、学習研究社(学研)入社。『歴史群像』編集部3か月を経て、入社1年目から『ムー』編集部。2005年に5代目編集長就任。俗にムー的なことと呼ばれる分野全般を自ら「謎学」と呼び「既存の常識にとらわれず、素朴な疑問から大胆な仮説へ」をモットーに、その研究にいそしみ、作品を「ムー」誌上で発表する。趣味は山登りで、一年のほとんどを日本全国のミステリースポットや遺跡の探訪に費やしている。

*参加人数把握の為、地元学講座各回ごとに出欠のご連絡をいただければ幸いです。(tel 024-524-2230 または fax 024-525-8285 までお願いいたします)

教養講座
地元学を考える

第百七十九回予告

活動のご報告

2018年8月21日～10月20日

- 8月21日 事務局 生協棚卸
- 8月22～28日 憩 授産事業振興会アンテナショップ販売 (中合福島店)
- 8月25日 憩 はなしのぶ夏祭り 参加
- 8月26日 憩 「24 時間テレビ」展示即売会 参加 (四季の里)
- 9月1日 夢工房 「未来館フェスティバル」参加 (福島県男女共生センター)
- 9月1～14日 楽膳 「みちのく応援マート」催事 (東京)
- 9月4～7日 憩 相馬農業高校実習受入
- 9月11～14日 夢工房 商工会議所職場体験受入
- 9月13日 夢工房 飯舘村へ焼菓子納品
- 9月14日 事務局 生活クラブ神奈川さん来訪
- 9月15日 夢工房 二本松門前市 出店
第 177 回 地元学講座
「ひまわり油でハンドマッサージーアロマでリラククスー」
講師 藤田由香さん
- 9月29～30日 事務局 ひまわり交流 山形県訪問
- 10月3日 夢工房 第一回福島学院大学生とのパン試食会
- 10月2～3日 憩・夢工房 石彫ワークショップ
10月9～10日 (ふくしまスカイパーク)
- 10月10日 憩 障がい者合同面接会参加 (コラッセふくしま)
- 10月13日 事務局 ローカリーサーバー会
憩 ひまわり交流 神奈川県鎌倉市訪問
夢工房 「G フェス」出店 (本宮市)
- 10月15日 夢工房 二本松門前市 出店
- 10月17～23日 憩 授産事業振興会アンテナショップ販売 (中合福島店)
- 10月18日 夢工房 福島学院大学生とのパン試食会

活動予定

2018年10月21日～11月20日

- 10月21日 事務局 生協棚卸
夢工房 「ケアフォーラム祭り」出店 (あづま脳神経外科)
- 10月22～25日 夢工房 15周年記念イベント開催
- 10月27日 第 178 回 地元学講座
「日本酒は故郷の誇りー福島市唯一の造り酒屋を守りたいー」
講師 斎藤美幸さん
- 10月29日～ 憩 福島市立養護学校実習受入
11月1日
- 10月29日～ 夢工房 商工会議所職場体験受入
11月2日
- 11月2日 憩 ひまわり交流 岩手県訪問
- 11月5～16日 夢工房 大笹生養護学校実習受入
- 11月9～10日 夢工房 「東日本大震災・復興支援まつり」参加 (神奈川県)
- 11月9日 夢工房 まちの駅全国大会参加 (会津)
- 11月11日 UD センター あづまるネット第 4 弾開催 (飯舘村)
- 11月15日 夢工房 二本松門前市 出店
- 11月17～18日 事務局 ひまわり交流 東京都訪問
- 11月17日 第 179 回 地元学講座
「宇宙人と日本人」
講師 三神たけるさん



編集後記

まちなか夢工房がオープンから 15 周年を迎えたのを機にリニューアルしました。この 2 ヶ月ほど、夢工房 PC 班へのデザイン指導という名目でリニューアル作業のお手伝いをしてきました。外部環境やお店の強みを考えながらターゲット顧客を考えたり、ターゲットが決まったらそれに向けた内装や販促物はどんなデザインがいいか検討したり、基本的には職員と利用者さんに主体になって考えてもらい、わたしはデザイナーの立場からアドバイスする程度。店内什器の塗り直し作業は休業日を利用して職員と利用者さんが力を合わせて行いました。専門業者に頼めば内装はもっと垢抜けたでしょう。でも職員と利用者さんが一丸となって取組んだ結束力とか達成感は業者任せでは生まれません。職場への愛着はお店をより良く発展させるための第一歩。新しくなったまちなか夢工房へぜひお越しください。(A・O)